

# 名岐駅伝

1年生中心で健闘

大垣日大

初出場の大垣日大は、6区のうち五人が一年生の若いチームで二十九



健闘を見せた大垣日大の選手ら。中日新聞社本社前で

位、県勢四位と健闘した。県勢三位以内という目標にこそ及ばなかったが、区間を走った選手のうち三人は競技を始めて一年未満。梅津富浩監督(四毛)は「上出来だ」と選手をたたえた。

1区の梅津颯人選手(五毛)が二十一位でたすきをつなぎ、2区河合正貴選手(七毛)が順位を一つ上げる好走。後続も粘り、

順位を大きく落とさなかった。来年に向けて「一人一人が強くならなくては」と梅津選手。河合選手も「この経験を来年に生かしたい」と次を見据える。

梅津監督自身も名岐駅伝の出場経験者。「来年への課題が見えたし、次につながると思う」と自信をのぞかせた。